

No83. あわてずにその場にかがんで あわてずに逃げて下さい



12/15 津波対応避難訓練

「島原半島沖で震度7の地震発生、本町周辺は震度5弱。大津波警報が発令し、第一波は10分後に本渡港へ10m以上の高さで到達、施設周辺には15分後3mの高波予報」との想定でAM9:30に地震発生の放送がありました。「地震発生！揺れが収まるまでその場で身体を低くし、動かないで下さい」天草中央消防署の職員が見守る中、大半の方はその場にかがみ、静止されてましたが、中には火災と間違えて避難される方や動き出そうとする方も見られ、職員の声掛けや介助で一緒にかがみこんむことができました。揺れが収まったと同時に今度はJ-アラートの高波警報です。緊急招集された危機管理委員会で検討後、「高波警報発生です。あわてずにGHはばたきへ避難して下さい」と放送されました。車椅子の方や高齢者の方は介助が必要です。職員は何回も往復し、全員無事9分31秒で避難することができ、津波到達想定時間内での避難ができたようです。

消防署の職員にはあわてず上手くできたと講評していただきました。

近年日本列島では地震、台風等災害に遭う機会が多くなっているように思います。熊本地震も熊本豪雨災害もその一つです。今現在も復興に一步步つ前を向いておられます。あの時の教訓を思いだし、施設でもいろんな災害に対応、訓練する必要があり、防災委員を中心に実施検討していこうと思っています。



GHはばたきへ避難します



あわてないで下さい